

# 「令和6年度 学校運営方針」



鶴南特別支援学校  
校長 分藤 賢之

1

1

## 令和6年度 学校運営方針

1 校訓 元気に たゆまず 美しく

### 2 経営・教育方針

#### (1) 学校教育目標

- 児童生徒が、個性を大切にしながら明るく元気に生活するとともに、自分の思いや考えを基に楽しく学び、身に付けた資質・能力を発揮して周りの人や地域、社会と豊かに関わりながら、自分の目標に向かって努力し、優しく美しい心情で自他を尊重する態度を高め、卒業後の自立と社会参加を図る。

#### (2) めざす児童生徒像

- ① 健康な心と体をつくる児童生徒
- ② 身に付けた資質・能力を活用し、主体的に行動する児童生徒
- ③ 目標をもち、学び続ける児童生徒
- ④ 自他を大切に、感性豊かで協調性のある児童生徒

2

2

## 令和6年度 学校運営方針

### (3) めざす学校像

- ① 子どもの夢や願いを実現させる学校
- ② 安全で安心して学ぶことができる学校
- ③ 保護者や地域に信頼される学校

### (4) めざす教師像

- ① 特別支援教育に対する誇りを持ち、適切な指導及び必要な支援を行うことができる教師
- ② 人権を尊重し、一人一人を大切にすることができる教師
- ③ 児童生徒の可能性を最大限に伸ばすことができる教師

3

3

## 令和6年度 経営活動と教育活動の重点 (令和4年度～3か年)

### (5) 経営活動と教育活動の重点

#### 【経営活動の重点】

- ① 児童生徒、保護者、教職員が融和協調して明るく楽しい校風を樹立
- ② 児童生徒が安全に生き生きと体験や協働、挑戦ができる教育環境の整備と充実
- ③ 本校、五島分校の教育環境の整備・充実と西彼杵分教室の分校化の推進(令和7年度開校)

#### 【教育活動の重点】

- ④ 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と資質・能力を育成するための学習の過程を重視
- ⑤ 教職員一人一人の自立活動の専門性向上と地域支援の充実
- ⑥ 児童生徒一人一人のキャリア発達を支援するキャリア教育の充実と希望する進路の実現

4

4

## 令和6年度の努力目標 - 経営活動の重点に対する行動計画 -

### (6) 本年度の努力目標

#### 【経営活動の重点に対する行動計画】

- 本校教育の広報活動を充実し、学校の魅力を積極発信する。
- 定期的にコンプライアンス研修やリスクに関する情報交換の場を設け、「不祥事0」、「交通事故0」、「ハラスメント0」に努める。
- PTAとの連携・強化を図り、業務や研修の充実に努める。
- 中・高等部の一貫したキャリア教育の推進を図るため組織連携を強化する。
- 西彼杵分校化(R7年度)に向けて環境整備(小中学部)のほか、高等部と小中学部間の連続性を重視した教育課程を編成する。

5

5

## 令和6年度の努力目標 - 教育活動の重点に対する行動計画 -

### (6) 本年度の努力目標

#### 【教育活動の行動計画】

- 校内横断的な連携による校内研究を推進し、「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」の関連をもって効果的な作成の在り方を探る。
- 教育課程検討委員会(R5年度)に基づき「単元構成表」の検討と「学習計画表」の検証の二つの側面からカリキュラム・マネジメントの質の向上を図る。
- 知的障害のある児童生徒の「認知の(知る)過程」を研修し、実態把握の充実や授業改善につなげる。
- 中・高等部の一貫したキャリア教育の工夫に努める。
  - 中学部生徒の高等部体験活動の重視、「みつめる力」を高める学習の工夫、キャリアパスポートに関する記録の工夫

6

6

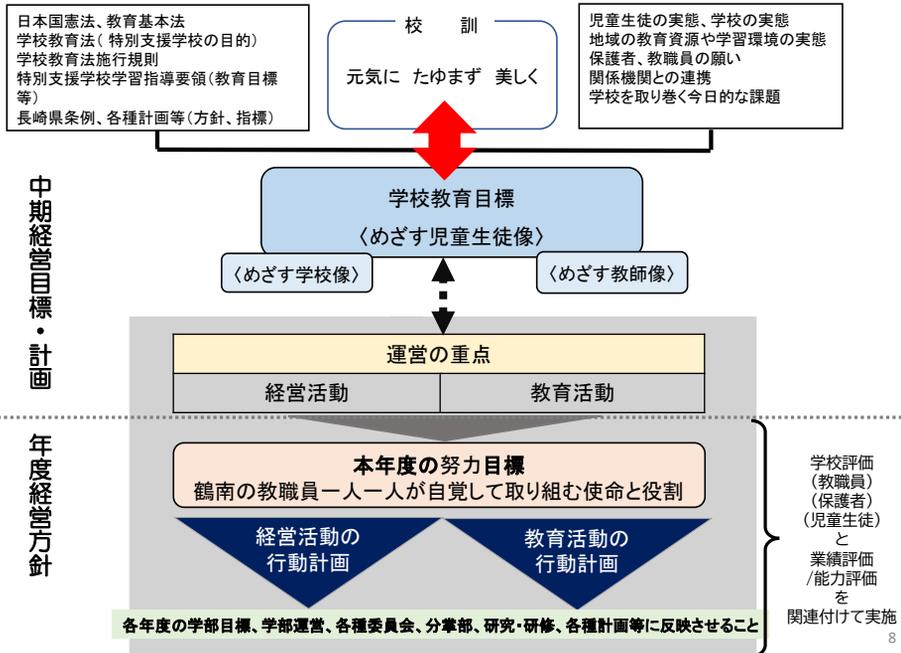
# 関連資料

～各目標・像・重点の関係性と解説～

7

7

## 令和6年度 鶴南特別支援学校 学校運営方針 構造図



8

8

## 学校教育目標(R6年度) - 各学部に通じた指標 -

学校教育目標	学校教育目標の達成に向けた共通の指標
児童生徒が、	○ 知的障害による学習上(認知の過程)の困難を主体的に改善したり、合理的配慮を含む支援の提供を受けたりして学んでいるか。
個性を発揮して明るく元気に生活するとともに、	○ 自分のよさに着目し、健康で安全に生活するための意欲を高め、自ら進んで学校生活を楽しもうとしているか。
自分の思いや考えを大切に楽しく学び、	○ 自らの興味・関心や、思いや考えを基に課題と向き合い、自分なりに解決方法を選択しながら進んで学ぼうとしているか。
身に付けた資質・能力を発揮して	○ 各教科等の学習で習得した資質・能力を他の学習や生活の場面で活用しているか、又は活用しようとしているか。
周りの人や地域、社会と豊かに関わりながら、	○ 自分なりの方法で、相手や状況に応じて、主体的にコミュニケーションを図り、集団活動などに積極的に参加しようとしているか。
自分の目標に向かって努力し、	○ 自ら見通しを立てたり、振り返ったりしながら、粘り強く取り組みながら主体的に学習に取り組もうとしているか。
優しく美しい心情で他者を尊重する態度を高め、	○ 感性を豊かに働かせて、様々なことを感じ取りながら考え、表現し、他者と共に心を通わせて学校生活を送ろうとしているか。
卒業後の自立と社会参加を図る。	○ 自分自身をみつめ、学ぶこと、将来の生活や進路とのつながりを意識しながら、主体的な選択や意思決定、目標を段階的に修正して、自己実現に向けて努力しているか。

9

9

### 「学校教育目標」の達成や「めざす児童生徒像」を引き出すための授業改善の視点

学校教育目標	めざす児童生徒像	学校教育目標の達成やめざす像を引き出すための授業改善の視点
児童生徒が、	② 身に付けた資質・能力を活用し、主体的に行動する児童生徒	○ 知的障害による学習上(認知の過程)の困難を改善する自立活動の指導 ○ 知的障害による学習上(認知の過程)の困難を踏まえた合理的配慮を含む支援を提供する各教科等の指導
個性を発揮して明るく元気に生活するとともに、	① 健康な心と体をつくる児童生徒	○ 体力を付ける指導 ○ 安全に生活する意欲や知識を高める指導 ○ 情報や行動の選択を引き出す指導
自分の思いや考えを大切に楽しく学び、	(再掲)	○ 自己選択・自己決定の機会を設け、思考・判断・表現する展開の多い指導 ○ 学んだことを実際の状況下で発揮できるような指導
身に付けた資質・能力を発揮して	② 身に付けた資質・能力を活用し、主体的に行動する児童生徒	○ 成功経験を豊富にする指導 ○ 学校や社会の決まりを守って生活する指導
周りの人や地域、社会と豊かに関わりながら、		
自分の目標に向かって努力し、	③ 目標をもち、学び続ける児童生徒	○ 個々の発達の段階を踏まえ、スモールステップの考え方を大切にした段階的な指導 ○ 学習のねらいを自覚し、学習の過程や学習環境が分かりやすい指導 ○ 見通しを立てたり、振り返ったりすることを計画的に取り入れた指導 ○ 自分の生活体験や、興味や関心をもとに課題を見付ける指導 ○ 自分なりに解決方法を選択、決定して課題解決に取り組める指導
優しく美しい心情で他者を尊重する態度を高め、	④ 他者を大切にし、感性豊かで協調性のある児童生徒	○ 表現する楽しさや喜びを味わう機会がある指導 ○ 命を大切にする心情を育てる指導 ○ 他者と協力して行動したり、課題解決したりすることに取り組める指導
卒業後の自立と社会参加を図る。	(再掲)	○ 集団において役割が得られ、その活動を遂行できるようにする指導 ○ 互いに認め合い、励まし合い、学び合う機会がある指導 ○ 活動後に充実感や達成感、自己肯定感が得られる指導

10

学校評価(教職員)と業績評価/能力評価を関連付けて実施

10

## 「めざす学校像」を引き出すための「経営活動の重点」と共通のねらい

めざす学校像	主として「経営活動の重点」に共通のねらい - 全教職員 -
①子どもの夢や願いを実現させる学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校教育目標の達成に向けた共通の指標が実践できているか。</li> <li>○ 「学校教育目標」の達成や「めざす児童生徒像」を引き出すための授業改善の視点を意識した経営(学部、学年、学級、分掌部等)はできているか。</li> </ul>
②安全で安心して学ぶことができる学校	
③ 保護者や地域に信頼される学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本校教育の魅力を積極的に発信し、広報活動が実践できているか。</li> <li>○ コンプライアンス研修やリスクに関する情報交換の場に積極的に参加しているか。</li> <li>○ 「不祥事〇」、「交通事故〇」、「ハラスメント〇」は実行・継続できているか。</li> <li>○ 保護者に対し、子供の教育に必要な情報の収集、提供、発信に努めているか。</li> </ul>

学校評価(教職員)(保護者)(児童生徒)と関連付けて実施  
業績評価/能力評価を関連付けて実施

11

11

## 「めざす教師像」を引き出すための「教育活動の重点」と共通のねらい

めざす教師像	主として「教育活動の重点」に共通のねらい - 全教職員 -
①教育に対する誇りを持ち、適切な教育を提供できる教師	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生徒のためになるかを常に考えて教育ができているか。</li> <li>○ 県の「育成指標」や、「研修受講履歴等に関する事項」を踏まえ、管理職との『対話と奨励』を通して自己の教職員キャリアに応じた専門性向上に努めているか。</li> </ul>
②人権を尊重し、一人一人を大切にしている教師	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業で、児童生徒の自己効力感(少し頑張れば、自分でもできそうだと思う感情)の育成を大切にしているか。</li> <li>○ 児童生徒が、自分は認められている、と感じる場面を意図的に設定しているか。</li> </ul>
③子ども能力や可能性を最大限に伸ばすことができる教師	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和6年度に実施する教育課程に基づいて、計画的な指導と学習評価が展開できているか。</li> <li>○ 知的障害による学習上(認知活動)の困難を踏まえ、合理的配慮を含む支援の提供が講じられているか。</li> <li>○ 知的障害による学習上(認知活動)又は生活上の困難さを捉え、自立活動の指導ができているか。</li> </ul>

学校評価(教職員)(保護者)(児童生徒)と関連付けて実施  
業績評価/能力評価を関連付けて実施

12

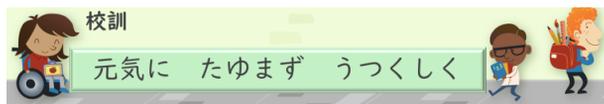
12



# 参考

- 令和5年度の取組 -

## 令和5年度初め、学校教育目標の改善に向けた動き



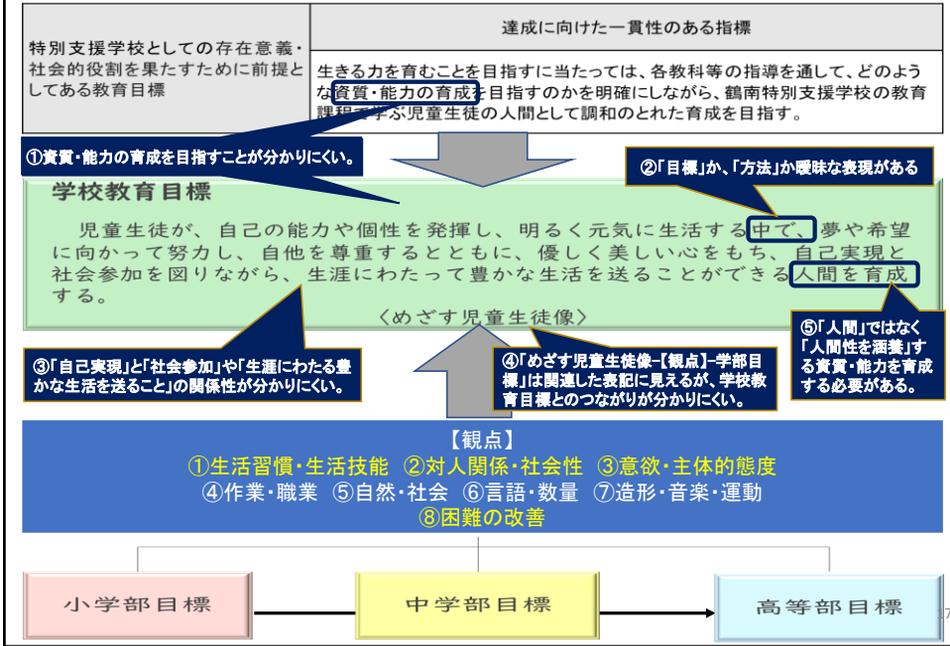
### 学校教育目標

児童生徒が、自己の能力や個性を発揮し、明るく元気に生活する中で、夢や希望に向かって努力し、自他を尊重するとともに、優しく美しい心を持ち、自己実現と社会参加を図りながら、生涯にわたって豊かな生活を送ることができる人間を育成する。

〈めざす児童生徒像〉

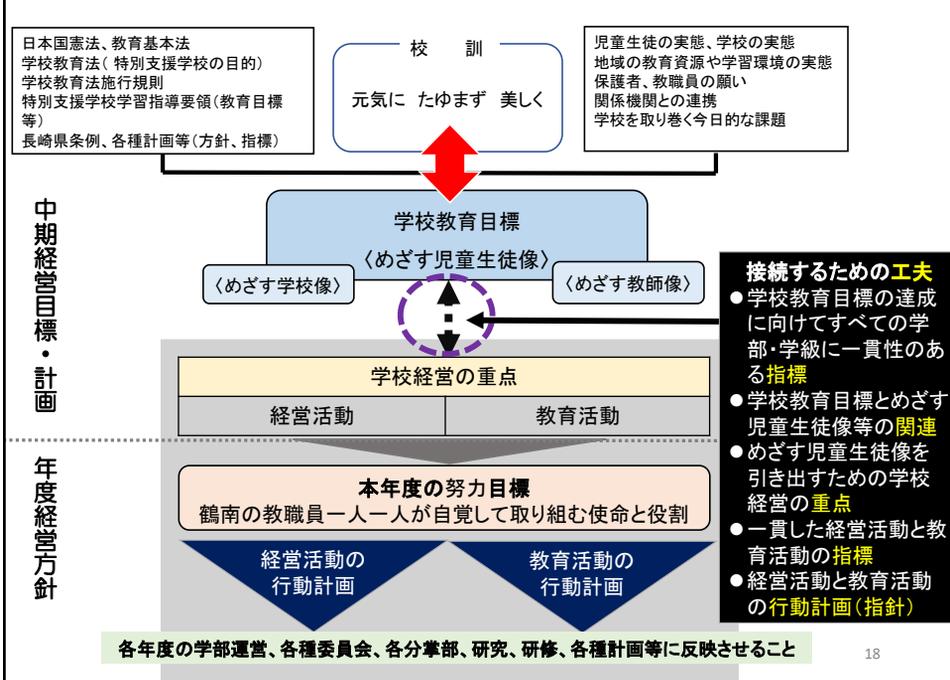


# 学校教育目標の改善に向けた動き



17

# 令和5年度 鶴南特別支援学校 学校経営方針 構造図



18

## 本校が組織的かつ計画的に実践している取組 - 各教科等の指導と評価の一体化を重視 -

令和5年11月1日 「教育課程全体説明会」より抜粋

### 教育課程編成の基本方針

- (1) 教育基本法及び学校教育法その他の法令、学習指導要領に基づき、知的障害のある児童生徒を対象とした特別支援学校の教育課程を編成する。
- (2) 児童又は生徒の障害の状態や特性及び心身の発達段階等、並びに地域や学校の実態を十分に考慮した教育課程を編成する。
- (3) 育成を目指す資質・能力を踏まえた学校教育目標及び各部門目標の実現を目指した教育課程を編成する。
- (4) 学年間、部間の系統性・一貫性のある教育課程を編成する。
- (5) 学部段階間及び学校段階等（幼児教育を含む）間の接続を考慮した教育課程を編成する。
- (6) 社会との連携・協働を考慮した教育課程を編成する。
- (7) 本校の教育活動全般への校内外の評価や、これまでの研究の成果を生かして教育課程を編成する。
- (8) キャリア発達の視点に立った教育課程を編成する。



19

19

## 本校が組織的かつ計画的に実践している取組 - 自立活動の指導を重視 -

1・研究の主題設定について

R5年5月30日 第1回 全体研究会資料より抜粋



学校経営方針「本年度の努力目標・教育活動の行動計画  
— 鶴南の教職員一人一人が自覚して取り組む使命と役割—より

- 学習指導要領を意識した教育課程編成や指導内容・方法の改善及び充実  
・全校で、児童生徒一人一人の知的障害や、自閉症等の重複した障害特性を充分把握し、認知の特性を踏まえた指導の手立てが講じられているか。
- 自立と社会参加に向けた教育の充実—自立活動—  
・全校で、児童生徒一人一人の障害による学習上又は生活上の困難さを改善するための自立活動の指導はできているか。

「第二期 長崎県特別支援教育推進基本計画 第一次計画」  
自立活動の充実 ・時間における指導の設定 ・個々の力量形成  
・自立活動の指導を担う教員の力量形成チェックシートに基づく人材育成

20

20

## 本校が組織的かつ計画的に実践している取組 - キャリア発達を促す **キャリア教育** を重視 -

令和5年度『学校要覧』より抜粋

### (4) 進路指導に関わる年間指導計画

	小学部	中学部	高等部1年	高等部2年	高等部3年	備 考
4	進路希望調査	進路希望調査	進路希望調査	進路希望調査	進路希望調査	事業所・企業訪問
5	居住地校交流	居住地校交流				
6	異学年交流	高等部見学(中1) 高等部実習報告会参加(中2)		現場実習(2週間)	現場実習(2週間)	
7					求職登録 キャリア検定(清簿)	
8						同窓会
9		進路希望調査(中3) 高等部体験(中3)	就労アドバンスセミナー	就労アドバンスセミナー	就職面接会 就労アドバンスセミナー	
10	進路学習会	進路学習会 高等部実習報告会参加(中3)	校内実習(2週間) 職場・事業所見学		現場実習(3週間)	
11					ケース会議	
12	中2職場体験報告会参加(小高学年)	職場体験(中2)	キャリア検定(事務)	キャリア検定(事務)	特別実習 キャリア検定(事務)	進路指導委員会 (書面)
1	中学部体験(小6)	中3進路決定 高等部実習報告会参加(中1)	現場実習(2週間)	現場実習(2週間)	特別実習	
2		中3高等部願書提出			同窓会入会式	キャリア検定(清簿) 進路指導委員会
3		中3高等部入学選考				

※中学部、高等部の進路相談は、年間を通して随時実施する。

21

21

## 本校が組織的かつ計画的に実践している取組 - 学校教育目標等と **学校評価** との関連を重視 -

令和5年度「学校評価実施要領」より抜粋

### その他

- 各部及び各校務分掌部の学期の反省を、学校評価の各部及び各校務分掌部の 重点目標の評価と関連付ける。
  - ・各部の学期反省について、各学級・学年等の反省を受けて部主事が集約・総括し、各部の目標(=学校評価の重点目標)を評価する(別紙様式1)。
  - ・各校務分掌部の学期反省については、部内の反省を受けて主任が集約・総括し、目標(=学校評価の重点目標)を評価する(別紙様式2)。

22

22

## 校長が継続して実践している取組

### - ことばの力を重視 -

令和5年度のスタートにあたり、始業式や入学式、職員会議の場で、今年の鶴南の『合言葉』を伝えました。

『合言葉』は、「楽しい学校。考えることが楽しい授業」です。

鶴南の勉強では、分からないはマイナスではありません。分からないから考えることができますし、大切な学びのチャンスだということを子供たちや先生方に話をしました。

分からないからこそ「よし考えてみよう！」や「そうだ調べてみよう！」などと勉強のスタートをきるすることができますので、「分からないなあ？」をたくさん集めて「よし考えてみよう！」などと前向きな言葉に変えていく、そのような子供たちの気持ちを大切にしたい授業を、これから先生方と一緒につくりたいと宣言したところです。

勉強の答えを考える主役は子供たちです。答えを探す主役も子供たちです。そして、答えを見つける主役も子供たちです。

学校は、先生が準備した答えを子供がただ暗記するための場所ではありません。正解だけに意味があるのではなく、子供が自分なりに感じ、思い、行動し、チャレンジしようとする気持ちを育むことも大切です。それを楽しんで続ける姿が、鶴南の『合言葉』につながる「学び方」であってほしいと願っています。

たくさん考えながら、子供たちから自然に湧き出てくる「よーし！」とか、「そうだ！」とか、「分かった！」とか、「できた！」とか、「やった！」といった学びを主体的に楽しむ姿が、あちらこちらの教室で見られるような鶴南の教育を目指してまいります。

これからも本校の教育に対して、保護者の皆様をはじめ、関係の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

鶴南広報誌『はばたき』より抜粋

23